

眺望の丘陵地・領石川の親水公園

ビジネスの新拠点
二,〇〇〇人の就労人口



▲ 南国オフィスパークの完成予想図

▶ 領石川の親水公園予想図

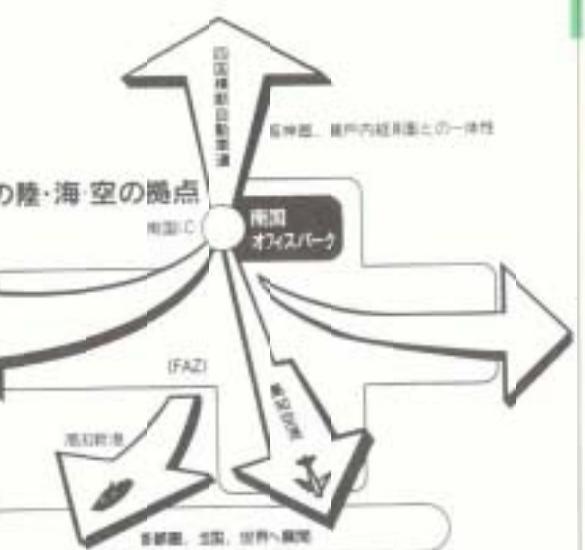
若者に魅力のある就労の場をつくって、人口流出に歯止めをかける“人口ダム”的役割を果たそう。全国に先駆けて地域振興整備公団“南国オフィスパーク”的造成工事が、南国市領石地区で急ピッチで進められています。いま、地方拠点都市の目玉事業の進展が注目を集めています。

若者の働く場 人口定住を期待

拠点都市法（地方拠点都市の整備）および産業業務施設の再配置の促進に関する法律

目立的な成長の促進と国との均衡ある発展を目的としてつくりました。市は同年二月、法律の制定に先立って、人口十万人の副都構想を発表、県都・高知市と郡市機能を分担し、副県都としてともに発展するまちづくりを目指した矢先でした。

早速、高知市と香美郡八幡町に呼びかけて、なんごく・こうち地方拠点都市地域を構成。地域指定のサバイバル戦争を勝ち抜いて第一次指定（全国で十四地域）を受け、（全国で十四地域）を受け、



陸・海・空の優れたアクセス

- JR後免駅まで 10分
- 市街地後免町まで 10分
- 高知空港まで 15分
- 四国横断自動車道・南国IC
- 高松まで 1時間30分
- 岡山まで 2時間
- 高知空港
- 大阪まで 40分
- 東京まで 70分
- JR土讃本線
- 大阪まで 3時間30分
- 高知新港まで 25分

全国トップで事業に着手

オフィス・アルカディアと
それその街町村が個性と特性を生かし、役割りを分担し

の「桃源郷のような快適環境

で「職・住・遊・学」の機能の整った魅力ある拠点都市をつくろうとスタートしました。高知駅周辺整備（高知市）、デザ・ごめんバワーアップ・システム整備（南国市）、手結マリントウン整備（夜須町）、美良布ヘルシー＆カルチャー整備（香北町）など、重点的に整備すべき百四十事業の基本計画を県知事が承認。その目玉事業が通商産業省のオフィス・アルカディア整備（南国オフィスパーク事業）でした。

の中での事務所の町」という意味で、非製造業の事務所、

オフィス・アルカディア（南国オフィスパーク）

を組む

その昔、土佐に都があり

その名を「土佐のまほろば」

そして今、まほろばの国が

再建される

南国オフィス・アルカディア（南国オフィスパーク）

産業・創造・情報・文化・

生涯中心のまほろば

人々は活動を始めた

土佐のまほろばルネサンス（創生・再生）とともに言え

る南国オフィスパーク事業は、

全国のトップを切って起工式にこぎつけ、今、造成工事が急ピッチで進められています。

（ 地方を感じない
・ 時間距離 ）

南国オフィスパークは、四国横断自動車道・南国IC（インター・エンジ）と、そのアクセス道路・高知近道のすぐ近くの南国市領石地区（領石・植野・久礼田・左右山）に位置します。高知空港へ十五分、JR後免駅へ十分の近距離、高速道路を利用すると岡山へ二時間、高知空港から大阪へ四十分、東京へ七十分钟の時間距離は“地方”を感じさせない位置にあります。まさに、陸・海・空のゴーランド・トライアングルといわれるゆえんでもあります。

周辺には高知カンオ、ミクロク機械など、先端技術産業の整備も進んでおり、新設される高知工科大学にも近距離にあるのが魅力です。高知医

科大学、高知大学農学部、国立高知高専や四つの高校など学園都市であることも企業立地を魅力あるものにしています。このような背景のもとに若者に魅力のある知的企業の立地を進めて、若者定住の人口ダムの役割を果たすとしたうどして、ハるのです。

